

(3) 政策局

事務事業名 埼玉高速鉄道線支援事業		予算額	559,200
局/部/課	政策局/東部地域・鉄道戦略室	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/13目 交通対策費	予算書P. 85	要求 559,200
<事業の目的・内容> 埼玉高速鉄道(株)の持続的な経営の安定と早期の自立化を図るため、埼玉県及び川口市と共同で、出資・貸付けによる経営支援を行います。		財政局長	559,200
		市長	559,200
		査定区分	A
		前年度予算額	545,800
		増減	13,400
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 地下鉄7号線延伸促進事業		予算額	27,108
局/部/課	政策局/東部地域・鉄道戦略室	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/13目 交通対策費	予算書P. 85	要求 32,148
<事業の目的・内容> 先行整備区間である浦和美園から岩槻までの地下鉄7号線の延伸促進を図ります。		財政局長	27,108
		市長	27,108
		査定区分	B
		前年度予算額	28,137
		増減	△ 1,029
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 浦和美園・岩槻地域間成長発展事業		予算額	60,468
局/部/課	政策局/東部地域・鉄道戦略室	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/13目 交通対策費	予算書P. 85	要求 63,953
<事業の目的・内容> 浦和美園～岩槻地域の成長・発展を図るため、「浦和美園～岩槻地域成長・発展プラン」に基づき、各種方策を展開し、地域の魅力を高め、定住人口及び交流人口の創出を図ります。		財政局長	60,468
		市長	60,468
		査定区分	B
		前年度予算額	53,681
		増減	6,787
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 企画調整事務事業		予算額	16,432
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/2項 企画費/1目 企画総務費	予算書P. 89	要求 17,557
<事業の目的・内容> 政策局筆頭課である企画調整課が所掌する事務事業、本庁舎整備審議会の開催、「スマートウェルネスさいたま」の推進等に取り組みます。		財政局長	16,432
		市長	16,432
		査定区分	B
		前年度予算額	14,864
		増減	1,568
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 広域行政推進事業		予算額	341
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/2項 企画費/1目 企画総務費	予算書P. 89	要求 341
<事業の目的・内容> 様々な行政課題に対応していくため、国・県・政令指定都市等と連携し、広域行政を推進します。			財政局長 341
			市長 341
		査定区分	A
		前年度予算額	1,447
		増減	△ 1,106
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 合併振興基金積立金		予算額	8,000
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/2項 企画費/1目 企画総務費	予算書P. 89	要求 8,000
<事業の目的・内容> 合併振興基金の運用から生じる預金利子により、市民の連帯強化や一体感の醸成、地域振興のための事業展開を図ります。			財政局長 8,000
			市長 8,000
		査定区分	A
		前年度予算額	12,000
		増減	△ 4,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 庁舎整備基金積立金		予算額	505,949
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/2項 企画費/1目 企画総務費	予算書P. 89	要求 1,006,949
<事業の目的・内容> 庁舎の更新の時期に備え、庁舎(本庁舎又は区役所)整備に必要な経費の財源に充てるため、基金への積立てを行います。			財政局長 505,949
			市長 505,949
		査定区分	D
		前年度予算額	507,419
		増減	△ 1,470
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 総合振興計画推進事業		予算額	16,081
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/2項 企画費/1目 企画総務費	予算書P. 89	要求 21,058
<事業の目的・内容> 総合振興計画の計画書を作成・配布します。また、計画推進に当たっての課題や進行管理の方法等について検討しながら、後期基本計画及び実施計画を着実に推進します。 また、現行の新実施計画について、計画期間(平成21年度～平成25年度)における実施状況を総括し、報告書を作成します。			財政局長 16,081
			市長 16,081
		査定区分	B
		前年度予算額	37,067
		増減	△ 20,986
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 地域経済活性化・雇用創出臨時交付金基金積立金		予算額	0
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/2項 企画費/1目 企画総務費	予算書P. -	要求 2,346
<事業の目的・内容> 地域経済活性化・雇用創出臨時交付金を活用し、公共投資を円滑に行い、市内における経済の活性化及び雇用の創出を図るため、基金を設置し、積立てを行います。		財政局長	2,346
		市長	0
		査定区分	E
		前年度予算額	1,600,000
		増減	△ 1,600,000
査定の考え方	事業の早期執行に取り組んだ結果、年度内に全額を繰り入れることとしたため、利子の予算化を見送りました。		
事務事業名 さいたまの魅力発信事業		予算額	22,068
局/部/課	政策局/政策企画部/シティセールス推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/2項 企画費/1目 企画総務費	予算書P. 89	要求 26,076
<事業の目的・内容> 市の魅力を向上させ、市内外にそれらの魅力を情報発信することにより、市内においては、更なる魅力の創造・再発見や愛着・誇りの醸成を図るとともに、市外においては、認知度を高め、多くの人に本市を知ってもらい、訪れる、働く、住む、また、企業が進出する選ばれる都市を実現します。		財政局長	22,068
		市長	22,068
		査定区分	B
		前年度予算額	21,981
		増減	87
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 情報システム最適化事業		予算額	132,038
局/部/課	政策局/政策企画部/IT政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/2項 企画費/1目 企画総務費	予算書P. 89	要求 133,179
<事業の目的・内容> 情報システムの業務プロセスを標準化し、効率的な情報システムの構築・運用を進め、情報システム経費の適正化を図るとともに、情報セキュリティ研修や監査の継続的な実施により、情報セキュリティの強化を推進します。また、「第三次さいたま市情報化計画」に基づき、電子市役所の構築等、市民サービスの充実に取り組むとともに、次期情報化計画を策定します。		財政局長	132,038
		市長	132,038
		査定区分	B
		前年度予算額	72,659
		増減	59,379
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 情報化推進事業		予算額	3,846,642
局/部/課	政策局/政策企画部/情報システム課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/2項 企画費/1目 企画総務費	予算書P. 89	要求 3,948,508
<事業の目的・内容> 政令指定都市にふさわしい行政運営の効率化や質の高い市民サービスの提供を行うことを目的として、情報システムの効率的・安定的な管理運用を行います。		財政局長	3,880,225
		市長	3,860,268
		査定区分	B
		前年度予算額	3,995,641
		増減	△ 148,999
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 政策調査事務事業		予算額	20,420
局/部/課	政策局/都市経営戦略室	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/2項 企画費/1目 企画総務費	予算書P. 89	要求 23,118
<事業の目的・内容> 「しあわせ倍増プラン2013」の着実な進行管理を行うとともに、市民や企業から選ばれた都市を実現するための「さいたま市成長戦略」を推進します。 また、指定都市市長会、九都県市首脳会議、全国市長会及び埼玉県市長会等の活動を通して、地方分権改革や大都市制度等について、各市と連携しながら国や県に対して本市の意見を積極的に発信します。		財政局長	20,420
		市長	20,420
		査定区分	B
		前年度予算額	22,850
		増減	△ 2,430
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 東京事務所管理運営事業		予算額	10,019
局/部/課	政策局/東京事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/2項 企画費/1目 企画総務費	予算書P. 89	要求 10,019
<事業の目的・内容> 市の政策立案、施策、事業の推進及び市政の発展に寄与するため、市政に関連する情報の収集・提供、国会・各省庁その他関係機関との連絡調整、提案要望活動等に際しての支援を行うとともに、市の都市イメージの確立や存在感を高めるため、東京での立地を生かし、市政情報の発信や市の魅力のPR、企業誘致の支援等を実施します。		財政局長	10,019
		市長	10,019
		査定区分	A
		前年度予算額	9,744
		増減	275
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。